



こみゅーと

「コミュニティユニオン東京」ニュース NO-085号 2017年1月15日
 170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10 東京労働会館1F
 TEL 03-3946-9277 FAX 03-5395-3242 E-mail staff@cutokyo.jp
 http://www.cutokyo.jp 「こみゅーと」ラテン語「流れを変える」
 「こみゅーと」バックナンバーをホームページで読めます

CU東京2017年を1042人で迎える



2017年新たな前進の年に

CU東京は、2016年12月1000人を突破し、2017年を1042人で迎えました。2009年6月に結成されたCU東京は、「非正規雇用が当たり前の時代」、「個別的労使紛争が多発する社会」における新しい労働運動として、憲法で保障された労働者の権利を生かす「駆け込み寺」「地域労働者のよりどころ」の役割を担い、地域に15支部を確立しました。あらためて、組合員・役員、協力組合の皆さんに心から感謝いたします。ご支援いただいている諸団体の皆さんに感謝申し上げます。

一人ひとりの労働者に寄り添って

安倍政権は「働き方改革」と称して、労働者の生

写真、左は東京土建70周年記念集会で今年の奮闘を誓う東京地評森田議長と小倉委員長（1/15）右はCU渋谷支部の新春未組織地域宣伝（1/8）

活と権利を根底から破壊する労働者保護法制の大改悪（「残業代ゼロ」法案など）を狙っています。また、労働者を分断し労使関係から労働組合を排除する方向が広がっています。労働者の「雇用の劣化」と労働運動（憲法28条の否定）への攻撃に対し、CU東京は地域・職場から、労働者の「駆け込み寺」として、一人ひとりの労働者に寄り添い、運動をすすめます。

地域に影響力をもつCU支部の確立を

CU東京は職場における「個人の尊厳」を守る活動を強化し、労働組合らしい地域に影響力を持つ支部の確立、組織を拡大し「団結」と「影響力」を強めることを重視しています。

「地域に影響力を持つ三桁の支部」、3000人のCU東京をめざします。CU東京は、憲法を守り生かす国民運動と連帯、合流し、CU東京の運動と組織を前進させていきます。

17国民春闘総決起集会

- ・STOP暴走政治！
- ・守ろういのちと平和、そして憲法
- ・賃金底上げと雇用安定
- ・地場産業振興で地域活性化

■1月31日（火）

■杉並公会堂 JR中央線荻窪駅北口7分

■開場18:15 開会19:00

「ナカジマトークン分会の闘い」

《 地域労組こうとう 》 分会長 古川 敏也

是正勧告書が出ても…



平成25年12月4日、東金労働基準監督より『是正勧告書』が交付された。入社から3年経ってからの事だ。それ迄は普通に仕事をしてきたが、やはりおかしいと思い行動に移した結果である。運転者の場合、『改善基準告示』と言うものがあり、拘束時間15時間を超えられるのは週2日迄、また16時間を超えてはいけないというものがある。

ナカジマトークン（以下『NA』）は当時、16時間越えは日常茶飯事であった。今まで最長の仕事は、終了が翌日午前5時。その時間迄積込に掛かった運転手は帰宅も睡眠も出来ずそのまま現場に向わざるを得なかった。また、会社は安全第一を語っているわりには完全に矛盾している。最初の頃は配車に対し時間の警告はしていたが、今は馬鹿らしくて止めてしまった。今現在もNAは改善基準告示違反を繰り返している。

脅迫までして何がしたいのですか？

NA分会結成直後、最初の会社からの攻撃が始まった。（「こみゅーとNo.64.」を並行して見て頂ければより分かり易いと思います。）

まず、組合員に対し、「加入している時点でボーナスは支給しない」と脅し、何とか組合を無くそうと躍起になっているのを感じた。それだけではなく、自分に対して窃盗加担していると言いがかりをつけてきた。当時入院していた友人に対し、NA副社長B氏、清和工業（NAの下請け会社）社長U氏、事務員I氏で成田日赤病院迄押しかけて来て、次のような事を言った。

NA副社長B氏「古川が手伝ったんだろう？嘘言わないで、ちゃんと言え、俺はお前が嘘をついてると思ってる」と言いがかりをつけてきた。友人が「それはない」と言っても、NA副社長B氏は

「娘は、学校に行けなくなるし、引越もしなきゃならないな。家族に迷惑かけるな。本当の事言えば、内々に納めるから本当の事言え」と、追い打ちをかける。完全な脅迫である。そこまでして組合を潰したいのか。何か他に理由があるのではないか？

完全御用組合「第一労働組合」

36協定ってなんだろうか？通常労使協定を結んでの書面の筈だが、NAの場合は会社のやりたい放題である。そう御用組合「第一労働組合」は組合の活動実態もない幽霊組合として存在している。会社から渡された書面に判子を押しているだけの組合と言うより人物である。その人物が会社の言いなりになってやっている行為であり、社員には何も通知されず勝手に進んでいるだけの状態である。文書偽造はこれだけではない。

緑ナンバーなのになぜやらない？

仮設リースを運んでいるNA。3t、4t、8t、大型、トレーラ全ての車両が法定3ヶ月点検を一切行っていない。陸運局に提出している点検記録簿は全て偽造である。やっていないにも関わらず書類だけあるのは完全に偽造で、2016年10月末配車より無線で現時点のオドメーターの申告をする様であった。その時点で自分はピンと来た。間違いなく3ヶ月点検記録簿の偽造だと！

今回、記載したものは全て事実である。NAがこの内容を見て言いがかりを付けてくるのは目に見えている。どう言ってくるのか楽しみである。またNA分会員全員同じであるが、今年も反撃し続けます。決して負けてはいられない。

CU東京の共済が組合員をサポートします

- 入院共済 4日以上保障します。
病気・ケガの入院 1日5000円
- 交通災害共済
(全労連共済・組合員全員加入)
入院1日3000円(180日間) 実通院1日1000円
(詳しくは支部、または本部に問い合わせを)

不当解雇撤回勝ち取る

ユニオンちよだ 白林さん



大企業Aのパワハラと不当解雇をたたかっている白林さんから感謝の言葉が送られてきましたので掲載します。会社とは、「解雇撤回」「未払い賃金の支払い」「実務経験の保障」「当事者の謝罪」で合意しましたので、会社名などは記載しないことにしています。

CU東京の皆様

この度は、A企業の不当解雇撤回を目指し、一年間、CU東京のユニオンちよだと対策会議を設置し、一緒に闘っていただき誠にありがとうございます。対策会議議長の平山様を始め皆様が多忙の中、日本語は母国語ではない私のこの不当解雇に対し、熱心に対策を作り、A企業との団体交渉を行い、良い結果をなるように、頑張ってくださいました。皆様のこの努力とご支援に、私は本当に感動しました。

最初解雇された際、日本語も自由ではない 社会経験も薄い外国人の若い女性としては、多大の打撃と被害を受け、会社の組合からの助けもなく、毎日 は困り果て、本当に人生の最も低い谷に落ちていました。

CU東京、ユニオンちよだ、千代田区労連、千代田区労協の皆様が私の不当解雇されたことを知ってから、すぐ暖かい応援してくれて、A企業と団体交渉、争議支援活動を開始しました。より有効な手段を得るために、「A企業白林対策会議」を設置しました。この対策会議を発足以来、皆様は、私の被害とA企業異常不当な処遇を把握の上、会社と交渉し、この事件の早めの解決、と会社に対して不当性の改

善を呼びかけました。この交渉と運動で、今、事件の解決に向け良い動きが出て来ました。対策会議の皆様のご支援と、私を守ってくれたことに、心から感謝いたします! どうもありがとうございます。

白林 敬具

CUあだちに相談し解決

CUあだち 矢百則子さん

私は病院で調理をしている調理師です。

1年4ヶ月経ったある日、突然事業所の閉鎖を告げられました。理由は会社都合ですが、自己都合での退職願を出すように強要されました。

事業所の閉鎖なので会社都合の退職を主張すると「駄目です。転勤命令をするので、命令に従わなければ自己都合で辞めて貰う。」と言われました。転勤場所は、往復5時間以上は掛かる場所です。納得出来ることはありません。入社時の求人票(ハローワーク)では、『転勤の可能性なし』『正社員』となっています。雇用契約書は交わしていませんでした。私は、ハローワークや千住の労基署、横浜西労基署に行って労働局から助言指導をして頂きましたが、会社側は拒否しました。私には労働審判に訴えることしか手段が無くなりました。縁あってCUあだちを紹介され労使交渉、労働委員会、労働審判と進めて、私の主張した求人票等が認められ、解決することが出来ました。



お読みになりましたか

CU東京が大きく紹介されました。東京民報 (2017.1.1付) 4面の3分の1を使い詳しく。タイトルは、

未組織労働者の「駆け込み寺」に千人
労働相談が前進の力になっていること。今、中野にCUの支部の準備が進み、さらに活動を広げ、働く人の相談に、今年も力を合わせすすめます。

CU渋谷 サンタ宣伝 12月25日



7月の定期大会後、毎月取り組む地域宣伝は、12月25日、代々木地域で行いました。25日はクリスマス。サンタから労働者の仲間の皆さんに労働組合の加入申込書の入ったティッシュのプレゼント。サンタ宣伝は、お髭を付けたサンタさんなど5人のサンタを引き連れるトナカイさんも参加して、にぎやかに代々木の街を宣伝して歩きました。労働組合の存在を知らず、年末に解雇や給料未払などで心を痛める仲間たちに呼びかけました。気が付いてもらうための人目を惹く宣伝は重要な役割を果たすと思います。これからも仲間のために工夫を凝らして頑張りましょう。次回は1月8日に獅子舞宣伝を行います。楽しくいきましょう。CU渋谷・寺川知子

新春のつどいまで200人は必ず達成したい

CU三多摩協議会

1月22日の「三多摩新春のつどい」めざし

三多摩協議会は昨秋の組織拡大で「年内に200人組織をつくろう」と、バーベキュー交流会や望年会で訴え奮闘してきました。結果として26人拡大で184人の到達に留まりました。

しかし、200人は必ず達成したいとの思いから1月22日（日）の「三多摩新春のつどい」まで伸ばし改めて頑張ろうと意思統一したところです。

この間、府中で4人の組合役員が訴えに応じて加入し、目標まであと10人と迫ってきました。労働相談も雇止めやパワハラ、労災問題など増加しており、相談員体制の拡充も課題となっています。

まさに「駆け込み寺」機能が求められており、2

00人組織は何としても必要です。目標を達成し、CU三多摩の存在感を一層高めていきます。

CU三多摩協議会 三宅一也

事業所100人未満は組合加入率0.9%
ほとんどの職場が空白、パワハラ・セクハラ
の横行やブラック企業の蔓延につながっています
地域労組が求められています

2016年「労働組合基礎調査」

推定阻組織率は17.3%（-0.1%）

厚労省が12月2016年6月30日推定組織率を公表。就業者数は63万人が増えましたが組織率は0.1%減少、17.3%に低下しました。組合員数はパートと女性が増えて、パートタイム組合員は労働組合員全体の11.4%を占めました。しかしパートタイム労働者の組織率は7.5%であり、全体の組織率の半分にも及びません。100人以下の事業所は組織率は1%にも届かない0.9%です。

100人未満は組織率0.9%

東京は労働組合組織数が24.2%、100人未満は全国と同じく0.9%です。100人未満の中小零細事業所はほとんどが空白です。セクハラ・パワハラの横行、ブラック企業の蔓延につながっています。地域労組が求められています。

CU東京の役割は大きくなっています

労働相談の窓口、「駆け込み寺」が必要です。CU東京が求められています。

◆電通につづき、三菱電機でも違法残業が明らかに。協定を超える長時間労働、月100時間を超える残業でした。うつ病、そして解雇。過少申告の指導、パワハラを受けました。トップ企業の違法な長時間労働は産業全体に蔓延しているのをお知らせします。ただちに是正が必要です。◆CU東京は新年を最高の峰で迎えました。1月15日現在、1042人。組合員の皆さんの奮闘に感謝いたします。働く環境を見るなら、誰でも、どこでも一人でも加入できるCU東京の役割は大きくなっています。◆全労連の井上久事務局長が急逝しました。12月10日1000人達成「記念集会」で激励いただいたばかり。最後まで話に耳を傾けていました。ご冥福を！